PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number:

61-133933

(43) Date of publication of application: 21.06.1986

(51) Int. CI.

G03B 17/12

(21) Application number : 59-256872

(71) Applicant: KONISHIROKU PHOTO IND CO LTD

(22) Date of filing:

04, 12, 1984

(72) Inventor: YAMADA MINORU

ITO EIJI

MIYAMA KENJI SAWAMURA MASATAKA

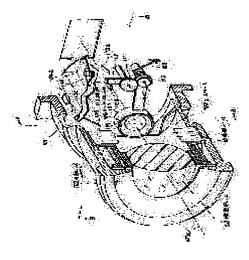
(54) TWO FOCUS CAMERA

(57) Abstract:

PURPOSE: To simplify a power transfer mechanism, and to transfer the power efficiently by placing a lens driving motor in the outside of a rear photographing optical path of a front lens unit, and in a gap formed by an arrangement of a rear lens unit.

CONSTITUTION: When a movable lens unit 102 is brought to a collapsible barrel against a lens barrel base part 101 fixed to the front of a camera body, an abutting piece 113c of the tip of a lever 113 is pressed by a receiving plate 121 of a base part 101, the lever 113 is turned counterclockwise, and by turning gears 111, 110 through levers B113b, A112, a conversion lens 106 is rotated counterclockwise, moved from an optical path 103a of a photographing use main lens 50, and withdrawn into a space 102a in the unit 102. In this way, a photographing optical system is switched to a short focus system, and occupies a

rear gap of a rear lens unit 10, but a dead space is left. Accordingly, a lens driving motor can be placed in the dead space.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination] [Date of sending the examiner's decision of rejection] Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]
[Patent number]
[Date of registration]
[Number of appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998, 2003 Japan Patent Office

⑲ 日本国特許庁(JP)

の 特許出願公開

母公開特許公報(A)

昭61 - 133933

Mint Cl.4

題

包出

識別記号

庁内整理番号

母公開 昭和61年(1986)6月21日

G 03 B 17/12

7610-2H

審査請求 未請求 発明の数 1 (全6頁)

分発明の名称 2焦点カメラ

昭59-256872

创特

昭59(1984)12月4日 20出

ш B 勿発 眀 伊 藤 治 伊発 眀 眀 深 山山 砂発 眀 砂発

雅

村

小西六写真工業株式会

社

弁理士 野田 邳代 理

入王子市石川町2970番地 小西六写真工業株式会社内 人王子市石川町2970番地 小西六写真工業株式会社内 八王子市石川町2970番地 小西六写真工業株式会社内 八王子市石川町2970番地 小西六写真工業株式会社内 東京都新宿区西新宿1丁目26番2号

- 2焦点カメラ
- 梅路請求の範囲
- 後方レンズユニットが光路に出入して 2 焦点 光学系を形成する2無点カメラにおいて、前方レ ンズユニットの後方撮影光路外で、前記後方レン ズユニットの配置によって形成されるギャップを 利用して、レンズ駆動用モータを配置したことを 特徴とする 2 焦点カメラ。
- 的記モータの軸を撮影光軸に平行した方向に 配置したことを特徴とする特許請求の範囲第1項 記載の2無点カメラ。
- 発明の評細な説明
- [産業上の利用分野]

本発明は、焦点調節のための駆動用モータをレ ンズ鏡朋内に配置した2焦点カメラに関するもの である。

〔従来の技術〕

共通 の光学系で焦点距離を長・短 2 段階に切換

えられる3焦点カメラの撮影光学系は、一般に提 影用主レンズとコンパージョンレンズとから成り、 その双方を組合せることにより長焦点距離をまた ョンパージョンレンズを外して前記撮影用主 レン ズのみを使用することにより短点点距離を得るよ うに構成されている。

この撮影光学系の切換の操作は、前述した撮影 用主レンズとコンパーションレンズを共に収容し た可動レンズユニットと呼ばれるレンズ鏡周を、 カメラ本体から引き出したりあるいは沈朋させた りする動作によって行なわれるようになっている のが普通である。

かかる2条点カメラに対して自動無点調節装置 を組込む場合、前端した可動レンズユニットには 前記機影用主レンズを合焦位置に作動し制御する ための各部材が組込まれることになるが、それら の各部材を駆動する動力派たるモータがカメラ本 体内に記憶されていることが多いため、動力の伝 選機構が操影用主レンズの移動に追随して機能す るものであることが要件となって構造が複雑化し、

特開昭61-133933(2)

また伝達距離も長くなって作動効率の低下が避け ちれない。

〔発明が解決しようとする問題点〕

本発明は、2 無点カメラにおける合意操作のための動力源たるモータを可動レンズユニット内に 配設することを可能として、動力の伝達機構の単 純化と効率化を図ることを目的としたものである。 〔問題点を解決するための手段〕

取付券根化植設したストップピン 109 に当接して 停止している。

110 は前記支持部材 107 に その回動中心を一致して取付けた歯車で、同じく前記取付基板に軸着された別の歯車 111 と歯合している。

112 は前記領車 111 にその国動中心を一致して 一体に取付けたレバーA でその左傾端面は断面が 円弧状に形成されている。

113 は前記可動レンズユニット 102 の内周面に 設けた突起 10 4a に軸着した横杆で振りばね 114 に よって反時計方向に付勢されているが鼓損りばね 114 は 前記損りばね 108 に比し著しくその付勢力 を小さく設定されているので前記損秤 113 は、それと一体に形成した軸盛 113a に設けたレバー B113b が前記レバー A112 に対して直交する形で当接する ことにより図示位置にて停止している。 なお前記 レバー B113b の右側端面も前記レバー A 112 同様 にその断面が円弧状に形成されていて強力に存生 した場合でも作動が円滑かつ正確に伝達されるよ りになっている。 本発明の1 実施例を解1 図ないし終4 図に示す。
101 はカノラ本体(図示せず)の前面に固定された鏡胴基部、102 は前配鏡胴基部 101 に内候して前提に摺動して図示の如く引き出しあるいはその反対に比層出来るよう取付けられた可動レンズユニットである。

50 は類形用主レンズで電磁ユニット10 およびその 前方に記設した合無装置と共に機能允学系の前方レンズユニットを形成し、カメラ本体の制御装置によって第尤および無点調節の制御を受けるようになっている。

105 は前記規影用主レンズ50の光路を制限する 連光枠、106 は前記電磁ユニット10 と鉄遮光枠105 の間に記設されたコンパージョンレンズで、その 光軸は前記規影用主レンズ50の光軸103aの延長線 上に一致するよう量かれている。

107 は前記コンパーションレンズ 106 を保持する支持部材で、前記電磁ユニット10の取付基板(図示せず)に輸着され、振りばね 108 によって時計方向に付勢された状態にあるが、同じく前記

かくして、これらの各部材と前記コンバーションレンズ 106 は前述した前方レンズユニットに対して撮影尤学系における徒方レンズユニットを形成している。

かかる状態で撮影光学系は長無点系を構成しているが、的記可動レンズユニット 102 をカメラ本体の前面に固定された的記録所基部 101 に対して光明させると、的記録杆 113 の先端に取付けた過級片113c がカメラ本体の前面に固定された銀刷基部 101 にある受け板 121 によって押圧されるので、前記徴杆 113 を反時計方向に回動し前にレバー目 113b、レバー A112 を介して歯車 111,110 を回動することにより、前記コンバージョンレンズ 106を反映計方向に大きく回転して前記撮影用主レンズ50の光路103b より移動して可動レンズユニット102 内のスペース102a 内に登避させる。

かくして撮影用光学系は短焦点系に切換えられることとなり、このように焦点距離の切換に当って、後方レンズユニットは前記電磁ユニット10の 後方のギャップすなわち断面空間をその内局上の

特開昭61-133933(3)

選半にわたって占有することとなるが、その反対 個の円周上に使用されないデッドスペース102bを 残している。よって本発明においては欧デッドスペース102bに焦点調節要位の動力源たるレンス駆 動用のモータ60を配置することを提案するもので ある。

すなわち前配デッドスペース102bの具体的位置 は第2回および第3回に示す如く、前配置磁ユニット10と遮光枠 105の間において撮影用主レンズ 50 が包括する光路 103b を囲むほぼ環状のスペースの一部であって、前記後方レンズユニットと同一版面上の空間である。

物記デッドスペース102bは電磁ユニット10を介して合無装置に至近の位置にあり、放デッドスペース102bにモータ60を配置することによりそれ等の接続が容易となり、さらに可動レンズユニット102として合焦装置と一体で移動されるので接続構造も単純となり、自動無点調節装置の組込み上版る有利な構造となる。

なお本発明によって可動レンズユニット 102 内

なお、放ストップ爪24 はフランジ部21を 貫通した 電磁ユニット10 の前配規制ビン11 の係止作用を受け時計方向への回転が阻止されている。

一万、前記円筒部26の周面には3本の底進帯27を等間隔にて光軸方向に設け、その内周に覆動可能に嵌合した撮影用主レンズ50のガイドピン51をそれぞれ嵌入して鉄塊影用主レンズ50を光軸方向に進送出来るよう保持している。

40 は前配レンズガイド20 の円筒部25の外属に回動自在に嵌合するレンズ駆動部材で、その円筒部41 に設けた3 本のカム 742 が機影用主レンズ50の 向記がイドビン51をそれぞれ 紙通せしめ、前配 配 が 記 に が 日本 レンズ 50 の 直 進 位 置を 規 割 する 状態を形成している。また 前配 レンズ 駆動部 材 40 はフランジ部 46 に 僻 えた 歯 車部 分 47 を が してモータ60 のビニオン61 により 図示位 置か ら 時 計 方 向への回転とその 復帰のための 逆転が 出 朱 る た なっている。

30 は前記レンズ駆動部材40 の円筒部41 に外接するレンズ位置決め部材で、その溶面には堤影用主

に配置されたモーク60による具体的な自動無点調節基盤の構成とその作動を第4回によって説明すると次の通りである。

図は本典量を構成する各部材を光軸方向に展開して示したもので、これ等各部材はカノヲの鏡脈部にユニットとして組込まれ、カノラ本体側に催えた電源と割御装置により駆動、制御されるものである。

10 は銀期内に固定した電磁ユニットで、その内部には撮影光学系の感光量を創御する第 1 可動コイル部材(図示せず)と發送する係止部材を規制するための規制ピン11を複数した第 2 可動コイル部材1 2 とを光軸を中心として回動出来る状態で収録している。

20 は前記電磁ユニット10 の前面に取付けたレンズガイドでフラング部21 と円筒部26 とから成り、フランジ部21上には前述した制御装置にレンズ位置の情報を送るための検出用パターンをもったブリント 復22 および引張ばね23 によって時計方向に付勢されるストップ爪24 を軸着して備えている。

レンズ50のガイドビン51を当接することにより 撮影用主レンズ50を所定の無点位置に 改定した めの設力 A 31 を前記ガイドビン51に対応した位置 に 3 個所設けている。 前記レンズ位置決め部材30 と前記レンズ駆動部材40とはレンズ位置決め部材 30 の突起32に取付けた押圧ペネ33の先端が、レン ズ駆動部材40のフランジ部46に設けた V 字状の切 欠48に係合することによって一体とされ、前記モータ60により関時に回転される状態となっている。

たね、この状態で前配レンズ収動部材40のカム 神42は、前記レンズ位置失め部材30の収カム31と ほぼ平行して配置され、かつ神カム42が規配して いる撮影用主レンズ50の前記ガイドピン51を前記 使カム31に抵触させない位置に僅かに整関して設 けられているものとする。

また前記レンズ位置決め部材30の他方の突起34には、接片35が取付けられていて、前記レンズ駆動部材40の回転に従って、前記レンズガイド20のフリント板22上の断続した回路パターンを摂動することにより、前記制御装置にパルス倍号を送る

特開昭61-133933(4)

ようになっており、また他の部分には該制御袋健からの信号により作動する前記ストップ爪24を係合すべき爪曲36を形成している。

かかるレンズ駆動部材40とレンズ位置決め部材30とは、前配レンズガイド20のフランジ部21の前面と、鉄フランジ部21に3本の柱71を介して取付けられた押え板70の背面との関に決持され回動自在に支持された状態とされている。

次にその作用と機能について説明する。

カメラのレリーズを操作する動作に運動して 測距 装置が 被写体 距離を検出し、その情報を前記制 弾装置に入力する。それと同時に安全のために先ず前記第 2 可動コイル部村12に通電して前記規制ビン11 に時計方向の回転トルクを与え、簡記ストップ爪24 が不用意に角記レンズ位健決め部村30の爪歯36と係合していた場合、それを解除する作用をする。

的記規制ビン11の作動に若干遅れて的記モータ 60-が始動し前記レンズ駆動部材40と的記レンズ位 健決め都材30を同時に時計方向に回転させる。

プに当接し、放塊影用主レンズ50を測距装置の距離情報に対応した光軸上の位置に設定したのち所定の時間を経てモータ60が存止し回転を終える。

かくして被写体に対する撮影用主レンズ50の合 魚が行なわれ、 続いて前配第 1 可動コイル部材の 作動により舞出を行なって撮影を終えるとその信 号によって前配第 2 可動コイル部材12が再び超動 して前配規制ビン11 を時計方向に移動し、 例記ストップ爪24を前配爪歯36 との係合から外す。

次いでモータ60が逆回転を始め、先ず前配レンズ 感動部材40を反時計方向に回転して撮影用主レンズ50を直線的に前進させたあと、その切欠48が 制配レンズ位便決め部材30の押圧バネ33を係合する位置に進すると、鉄レンズ位置決め部材30を一体として共化反時計方向に回転して当初の状態に 役場させた後、モータ60が停止して作用を終了する。

なお、モータ60の逆回転に際して前記レンズ位 世央的部材30が押圧パネ33と切欠48との係合による一体化の前に摩擦等によって従助回転すること

前配第2可動コイル部材12の作動に続いてモータ60が再び囲転を始め前配レンズ駆動部材40をさらに時計方向に回転するので、レンズ位置決め部材30に取付けた押圧バネ33は切欠48から外れ、レンズ駆動部材40だけが単独で回転を使けることとなる。

このレンズ駆動部材40の回転により前記数カム 31より離開した位置に保持されていた機能用主レンズ50のガイトビン51は飲力ム31の所定のステッ

があっても、その全国転角度は創限されているため割記レンズ駆動部材40の復用中には必ず係合して前述した状態に達した後停止されるようになる。 【発男の効果】

本発明により、モータの動力によって焦点調節 装置を駆動する動力伝達機構が簡単かつ効率的と なり、しかもカメタ本体のコンパクト化にも成果 のある自動焦点式の2焦点カメラが実現すること となった。

4. 図面の簡単な説明

第1回は本発明の2無点カメラにおける可数 レンズユニットの斜視図。第2、第3回はその要 部所面図。第4回は前記2無点カメラに組込まれる焦点調節装置の1例を示す歴期斜視図。

102 ……可動レンズユニット

102a ····· スペース

102b ····・ デッドスペース

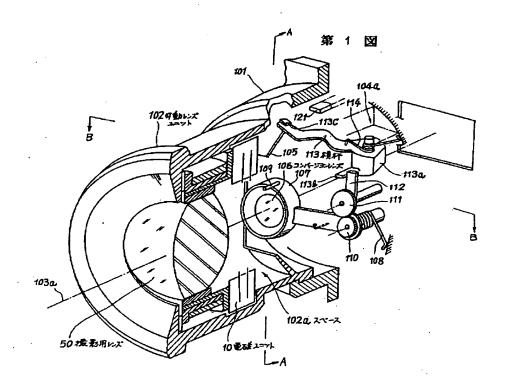
50 …… 機 影用 主 レンズ

103a ····· 先 軸

1036 ---- 尤路

105 ····· 遮光枠
106 ····· コンバーションレンズ
107 ····· 女持部材 113 ····· 横杆

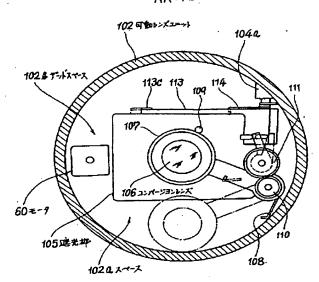
代理人 弁理士 野 田 霧 親



-197-

1034 光路

第 2 図



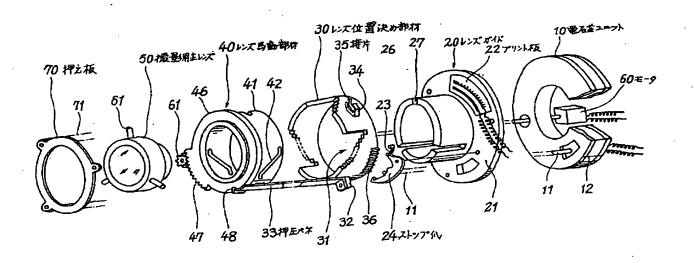
第 3 図
88 斯 60
105速光秤
121
1130
114
1130

103a

1024 アンドスペス

1034 X BA

第 4 図



This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
FADED TEXT OR DRAWING
☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
OTHER.

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.